39 01 04 01 04 002

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成24年09月13日(木)

事務事業	地域環境美化活動推進事業	担当課	環境課	担当係	環境保全係	管理番号	3902
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト					サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	000001 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり<環境>	根拠法令個別計画等	深谷市くらしの環境美化条例				
行政計画分野別施策名 中項目	000002 心をなごませる景観づくり						
行政計画分野別施策名 小項目	000003 まちの美化の推進						

事業概要	本事業は、深谷市くらしの環境美化条例に基づき指導等をすることにより、土地（主に空き地）の所有者等に適正な管理を促すものである。
目的 ※何のために	市民の快適なくらしの確保及び良好な環境の保全に寄与する。
対象 ※誰・何を対象に	市内の土地を所有又は管理している者
手段 ※どのように	土地の所有者等に対し適正な管理指導等を行う。
成果 ※何を求めるか	市内の環境美化の推進を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	04	生活環境衛生費	地域環境美化活動推進事業	186,685
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・土地所有者等への管理指導	・
・環境美化啓発物品の制作及び活用	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	131,000	111,000	107,000	245,000	247,000	247,000
	決算額	78,209	94,163	104,371	186,685	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	148,000	148,000
	一般財源	78,209	94,163	104,371	186,685	99,000	99,000
人件費	従事職員数(人)	0.30	0.30	0.50	0.27	0.40	0.40
	人件費相当試算 ※1	2,529,006	2,433,880	3,857,000	2,076,300	3,159,600	3,159,600
		0	0	0		0	0
(総事業費試算)		2,607,215	2,528,043	3,961,371	2,262,985	3,406,600	3,406,600

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名 / 目標値・実績値	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
■	活動指標１	雑草等苦情件数	件							■
		目標値								
		実績値		189.00	164.00	154.00	131.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		苦情の発生件数は予測できないため、目標値設定はできない。						
		受付簿								
■	成果指標１	雑草等苦情処理率	%							□
		目標値		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
		実績値		85.20	87.20	83.80	80.92	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		全件処理を目指す。						
		受付簿								
■	効率指標１	苦情対応１件当たりの経費	円							■
		目標値								
		実績値		13,794.79	15,414.90	25,723.19	17,274.69	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		苦情の発生件数は予測できないため、目標値設定はできない。						
		総事業費÷苦情件数								
□										□
		目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠								
□										□
		目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠								
□										□
		目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠								

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	－	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 過去４年間は、減少傾向となっている。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 目標としては全件処理を目指すが、相手方の資力や対応に加え個人所有地への指導であることから、市が強制的に処理することが出来ないため全件処理が困難な面もある。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	－	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 主な経費は人件費であるが、配置人員の削減は苦情処理率に影響が出ることが考えられる。なお、総事業費が固定し苦情件数が減れば１件当たりの経費が増えることとなる。

評価者	環境保全係長　大掉　智成

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	現状維持とする。
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	地域環境美化活動推進事業	担当課	環境課	担当係	環境保全係	管理番号	3902

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

相手方の資力や対応に加え個人所有地への指導であることから、市が強制的に処理することが出来ないため全件処理が困難な面もあるが、継続的な指導を続けることが重要と考え現状のまま継続することとする。

評価者	環境課長　田中　高義

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

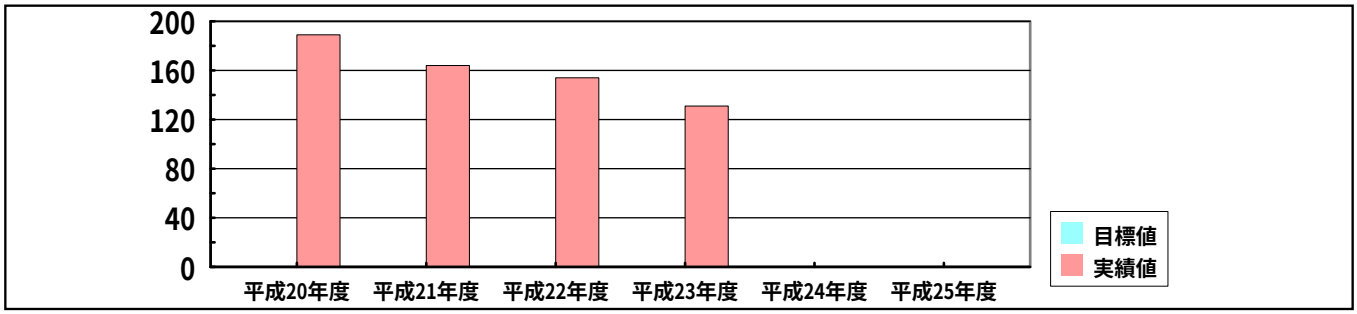
改善・改革案	

8．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

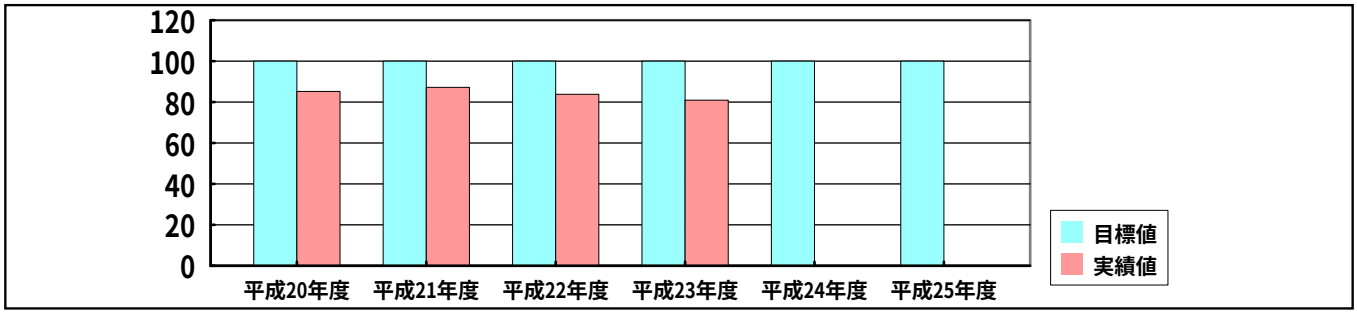
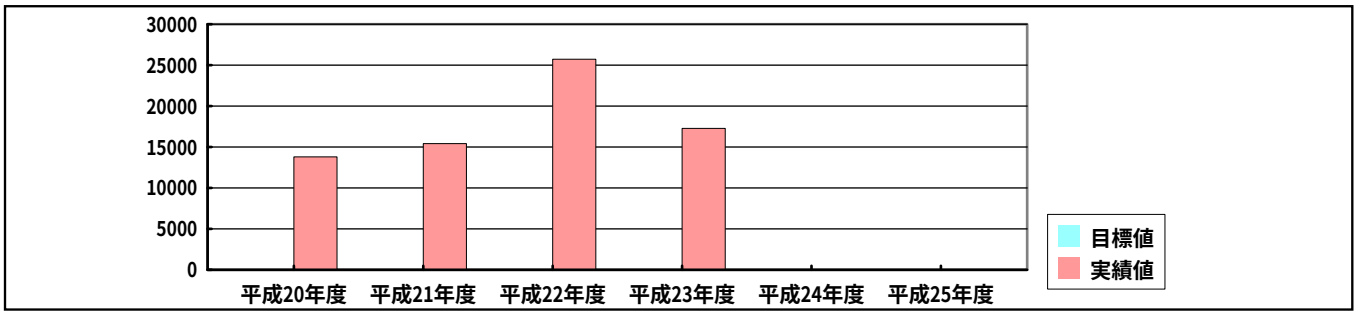
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	雑草等苦情件数



区分	成果指標１	指標名	雑草等苦情処理率



区分	効率指標１	指標名	苦情対応１件当たりの経費